



BEST AVAILABLE COPY

Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. 62-72921

Laid-Open Date: May 11, 1987

Japanese Utility Model Application No. 60-164608

Filing Date : October 25, 1985

Inventors : Sadao Ejima

Hiroataka Ishimaru

Shoji Kobayashi

Masato Fuji

Shinichiro Takao

Applicant: Hisamitsu Seiyaku Kabushiki Kaisha

PACKING PAPER BOX

An example of this invention is described in detail, with reference to the drawings. Reference (A) denotes a packing paper box that includes a lid (A-1) and a box body (A-2). The lid (A-1) is formed in a shape of a rectangular box that is opened downward. The box body (A-2) is formed in a shape of a rectangular box that is opened upward. The lid (A-1) is connected to an upper part of the box body (A-2) in such a manner that the lid (A-1) can be freely opened and closed.

A back wall (1) of the lid (A-1) and a back wall (2) of the box body are connected to each other at a folding line (3). That is, the folding line enables the lid (A-1) to be opened and closed.

Lower edges (6) and (7) of both side walls (4) and (5) of the lid (A-1) and upper edges (10) and (11) of both side walls (8) and (9) of the box body (A-2) are formed to decline toward the front surface. A lower edge (13) of a front wall (12) of the lid (A-1) and an upper edge (15) of a front wall (14) of the box body (A-2) are arranged to be coincident with each other when the lid is closed.

A portion in which that lower edge and that upper edge are coincident with each other is coincident with a separation line (P) that will be described later. Those edges are formed by performing separation along the separation line (P).

An auxiliary wall (16) is provided on the back of the front wall (14) of the box body (A-2) to be overlapped on the front wall (14). The auxiliary wall (16) includes an auxiliary front wall (16-1) and auxiliary side walls (16-2 and 16-3) all of which are arranged to project upward from the upper edge (15) of the side walls (8) and (9) of the box body (A-2). The auxiliary wall (16) serves as a guide for the side walls (4) and (5) and the front wall (14) of the lid (A-1) when the lid (A-1) is closed. The auxiliary wall (16) also provides a good sealing property while the lid (A-1) is closed.

Numeral reference (36) denotes a notch formed at the upper edge of the auxiliary front wall (16-1) of the auxiliary wall (16). This notch enables an object accommodated in the box to be easily brought out.

公開実用 昭和62- 72921

⑩ 日本国特許庁 (J P)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭62-72921

⑬ Int. Cl. *

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和62年(1987)5月11日

B 65 D 5/54
5/44
5/66

G-6540-3E
6540-3E
N-6540-3E

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 包装用紙箱

⑯ 実 願 昭60-164608

⑰ 出 願 昭60(1985)10月25日

⑱ 考 案 者	江 島 貞 夫	鳥栖市田代大官町408番地	久光製薬株式会社内
⑲ 考 案 者	石 丸 広 孝	鳥栖市田代大官町408番地	久光製薬株式会社内
⑳ 考 案 者	小 林 正 司	鳥栖市田代大官町408番地	久光製薬株式会社内
㉑ 考 案 者	藤 真 人	鳥栖市田代大官町408番地	久光製薬株式会社内
㉒ 考 案 者	高 尾 信 一 郎	鳥栖市田代大官町408番地	久光製薬株式会社内
㉓ 出 願 人	久光製薬株式会社	鳥栖市田代大官町408番地	
㉔ 代 理 人	弁理士 松尾 憲一郎		

明 細 書

1. 考案の名称

包装用紙箱

2. 実用新案登録請求の範囲

- 1) 箱本体(A-2)の背面壁(2)に蓋体(A-1)の背面壁(1)を一体に連設し、同連設部を折曲可能とすることにより、箱本体(A-2)の上部で蓋体(A-1)の開閉が行えるべく構成し、しかも、箱本体(A-2)の前面壁(14)の裏面に補助壁(16)を重合せしめ、同補助壁(16)上方に切り込み部(30)を設け、同切り込み部(30)の間隙(S)に蓋体(A-1)の前面壁(12)の下縁を嵌入可能に構成して閉蓋した蓋体(A-1)の持上り開蓋を防止すべく構成してなる包装用紙箱に関するものである。
- 2) 切り込み部(30)を、上方に突出した円弧状に形成したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の包装用紙箱。

- 1 -

3) 切り込み部(30)を、箱本体(A-2)の前面壁(14)の上縁と同一線上において、一定幅の線に形成したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項^{記載}の包装用紙箱。

3. 考案の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

この考案は、包装用紙箱に関するものである。

(ロ) 従来技術

従来、包装用紙箱として、方形状の箱体の上方に、方形状の蓋体を開閉自在に設けたものにおいて、蓋体の背面壁と箱体の背面壁とを一体に連設して連設部で折曲自在として蓋体の開閉が行えるようにしたものであるが、これらの紙箱は、箱の組立て前の状態では、一枚のシート状の紙を適宜裁断して連続した状態の各片となったものを組立て一部糊付けし蓋体と箱本体とが一体で、かつ蓋体の開閉が上記連設部で行えるようにしたものであり、箱本体の開口部上端からは内側壁を突出せしめて、蓋体を閉蓋した場合の蓋体の案内と受け

片の機能を果たすようにしている。

(ハ) 考案が解決しようとする問題点

しかし、かかる従来の紙箱では、蓋体の開閉を行う際に閉蓋時に蓋体がどうしても閉蓋状態にならず、蓋体と箱本体との背面壁の連設部より蓋体が持上って開いてしまい、ワンタッチによる開閉操作が行えるにもかかわらず、蓋体の再封性がないという欠点があり、これを解消するために、閉蓋時にストッパー機能をもたせる構造を付設する方法が考えられるが、構造が煩雑で再度開蓋する際に手間を費し、ワンタッチによる開閉が可能となるべき要求をみたし得ないものであった。

(ニ) 問題点を解決するための手段

本考案は箱本体の背面壁に蓋体の背面壁を一体に連設し、同連設部を折曲可能とすることにより、箱本体の上部で蓋体の開閉が行えるべく構成し、しかも、箱本体の前面壁の裏面に補助壁を重畳せしめ、同補助壁上方に切り込み部を設け、同切込

み部の間隙に蓋体の前面壁の下縁を嵌入可能に構成して閉蓋した蓋体の持上り開蓋を防止すべく構成してなる包装用紙箱を提供せんとするものである。

(ホ) 作用

この考案では、蓋体の開閉操作は蓋体の背面壁と箱体の背面壁との連設部の折曲によって行うものであり、蓋体を閉蓋した状態で固定する場合には箱本体の前面壁の裏面に重合した補助壁上方の切り込み部の間隙に蓋体の前面壁の下縁を嵌入して切り込み部の間隙への嵌入により蓋体が容易に開蓋しないようにするものであり、開蓋した蓋体は容易に持上ることなく完全な閉蓋固定が行え、箱本体の再封性が良好となるものである。

しかも、構造は従来 of 紙箱に重合した補助壁の切り込み部の間隙を利用するものであるため、簡易な構造で閉蓋した蓋体の固定が確実、簡単に行える効果があり、更には閉蓋時の蓋体と箱本体とが一体化して正確な閉蓋状態を現出し、外観上も

すっきりとした状態となる効果を有する。

(ハ) 実施例

本考案の実施例を図面にもとづき詳説すれば、
(A)は包装用紙箱を示し、同包装用紙箱(A)は、蓋体(A-1)と箱本体(A-2)とからなり、蓋体(A-1)は下方が開口した方形箱状に、箱本体(A-2)は上方を開口した方形箱状にそれぞれ構成し、箱本体(A-2)の上部にて蓋体(A-1)を開閉自在に連設している。

しかも、蓋体(A-1)の背面壁(1)と箱本体の背面壁(2)とは連設され同連設部は折曲線(3)としており、同折曲線によって蓋体(A-1)の開閉を行うように構成している。

蓋体(A-1)の両側面壁(4)(5)の下縁(6)(7)及び箱本体(A-2)の両側面壁(8)(9)の上縁(10)(11)は、それぞれ前面に向かって下り勾配に形成し、蓋体(A-1)の前面壁(12)の下縁(13)と箱本体(A-2)の前面壁(14)の上縁(15)とは、閉蓋



状態で一致するように構成している。

なお、この下縁と上縁との一致する部分は後述の切離線（P）と一致しているものであり、同切離線（P）より切離して上記の上下縁が形成されるものである。

また、箱本体（A-2）の前面壁（14）の裏面には補助壁（16）が重合して設けられており、同補助壁（16）は、補助前面壁（16-1）と補助側壁（16-2、3）とより構成され、箱本体（A-2）の両側面壁（8）（9）の上縁（15）よりも上方に突出せしめており、閉蓋操作時に蓋体（A-1）の両側面壁（4）（5）及び前面壁（14）のガイド機能を果たすと共に、閉蓋状態での密封性を良好にするものである。

以上のように構成された包装用紙箱は、第3図、第4図に示すように一枚のシート状紙（M）の組立てによって構成するものであり、これを裁断し、組立てて、適宜糊付けして次のように構成されるものである。

すなわち、蓋体（A-1）の両側面壁（4）

(5) 、前面壁 (1 2) 及び背面壁 (1) は、横方向に連続ものとして連設され、右側面壁 (5) の右端には糊代 (1 7) が連設され、また両側面壁 (4) (5) の上縁には、同じく糊代 (1 8) (1 9) が連設され、前面壁 (1 4) の上縁には天井壁 (2 2) が連設され、同天井壁 (2 2) の上縁には差し込み片 (2 3) が連設されている。

また、箱本体 (A - 2) の両側面壁 (8) (9) 、前面壁 (1 4) 及び背面壁 (2) は上記と同様に連設されており、右側面壁 (9) の右側端には糊代 (2 4) が連設され、両側面壁 (8) (9) の下縁には同じく糊代 (2 5) (2 6) 、前面壁 (1 4) の下縁に底面壁 (2 7) がそれぞれ連設され、また底面壁 (2 7) の下縁には差し込み片 (2 8) が連設されている。

しかも、蓋体 (A - 1) の両側面壁 (4) (5) と箱本体 (A - 2) の両側面壁 (8) (9) との境部、蓋体 (A - 1) の前面壁 (1 2) と箱本体 (A - 2) の前面壁 (1 4) との境部、及び糊代 (1 7) (2 4) との境部には、それぞれミシン

目状の切離線（P）が設けられており、更に、蓋体（A-1）の背面壁（1）と箱本体（A-2）の背面壁との境部には、折曲線（3）が形成されており、組立後において、切離線（P）より切裂くことにより蓋体（A-1）が折曲線（3）より折曲自在に開閉できるようになるものである。

従って、蓋体（A-1）の両側面壁（4）（5）の下縁（6）（7）と前面壁（12）の下縁とを形成し、かつ箱本体（A-2）の両側面壁（8）（9）の上縁（10）（11）と前面壁（14）と上縁（15）を形成するものである。

しかも、蓋体（A-1）の開蓋時における持上り開蓋防止構造は次の通りである。

すなわち、箱本体（A-2）前面壁（14）の裏面に重合せしめた補助壁（16）の補助前面壁（16-1）の上部には、切り込み部（30）を設け、同切り込み部（30）の間隙（S）に蓋体（A-1）の前面壁（12）の下縁（13）を嵌入自在にするものである。同切り込み部（30）は、円弧状に切込み、間隙（S）及び下部（31）

を形成し、同切り込み部（３０）の両端部（３０－１，２）は箱本体（Ａ－２）前面壁（１４）の上縁（１５）と略同一線上に位置するものである。

また、同切り込み部（３０）の両端部（３０－１，２）は外側方に切り込み（３２）を設けて、同切り込み部（３０）の間隙（Ｓ）を生起すべく構成している。

補助壁（１６）の補助前面壁（１６－１）の切り込み部（３０）間隙（Ｓ）に蓋体（Ａ－１）の前面壁（１２）の下縁（１３）を嵌入すると、同前面壁（１２）の下縁（１３）は切り込み部（３０）の両端部（３０－１，２）に位置し、箱本体（Ａ－２）の前面壁（１４）の上縁（１５）と同一線となると共に、蓋体（Ａ－１）の前面壁（１２）は、同切り込み部（３０）の下部（３１）と補助壁（１６）の補助前面壁（１６－１）上部に挟持されて、蓋体（Ａ－１）の持上り開蓋を防止するものである。

なお、同切り込み部（３０）の形状は円弧状に限定するものではない。



また、他の実施例として第6図に示すように、蓋体(A-1)と箱本体(A-2)の前面壁(12)(14)に設けたミシン目状の切離線(P)の下方中央部を凹状(33)に設け蓋体(A-1)の前面壁(12)の下縁(13)に突状部(33)を突設するとと共に、補助前面壁(16-1)上部における箱本体(A-2)の前面壁(14)の上縁(15)と同一線上に切り込み部として挿入孔(34)を穿設し、蓋体(A-1)前面壁(12)の下蓋(13)の凸状部(33)を、同挿入孔(34)に挿入して蓋体(A-1)を閉蓋した際の持ち上げ開蓋を防止するものである。

また、(35)は補助壁(16)の左右背部に設けた突起部であり、蓋体(A-1)を閉蓋した際に、同突起部(35)を蓋体(A-1)の内側面に係止し、蓋体(A-1)の持ち上げ開蓋の防止を補助するものである。

(36)は補助壁(16)の補助前面壁(16-1)の上縁に形成した切欠部であり、内収容物の取出しが行いやすくしている。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本案包装用紙箱の開蓋状態の斜視図

第2図は、同開蓋状態の斜視図

第3図は、本案包装用紙箱の展開状態たる
シート状紙の説明図

第4図は、補助壁の展開図

第5図は、第2図I-I線の断面側面図

第6図は、本案包装用紙箱の他の実施例

(A-1) : 蓋体

(A-2) : 箱本体

(1) : 背面壁

(2) : 背面壁

(12) : 前面壁

(14) : 前面壁

(16) : 補助壁

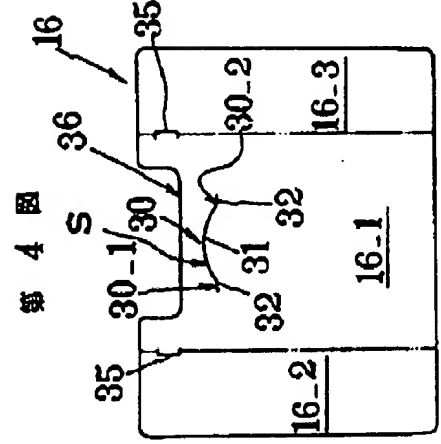
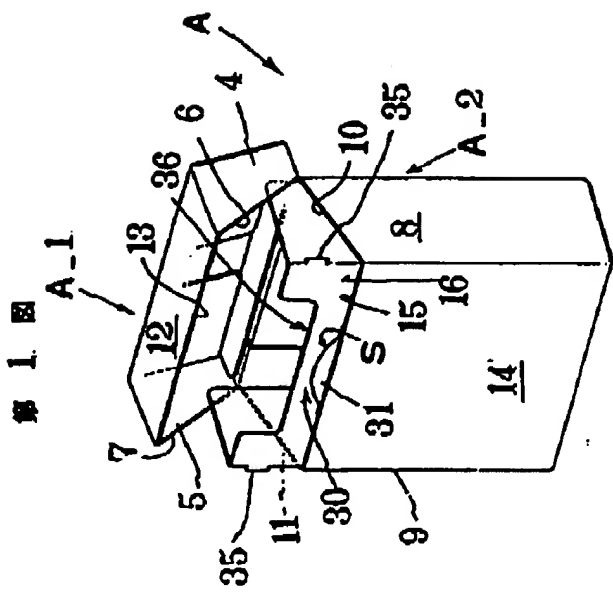
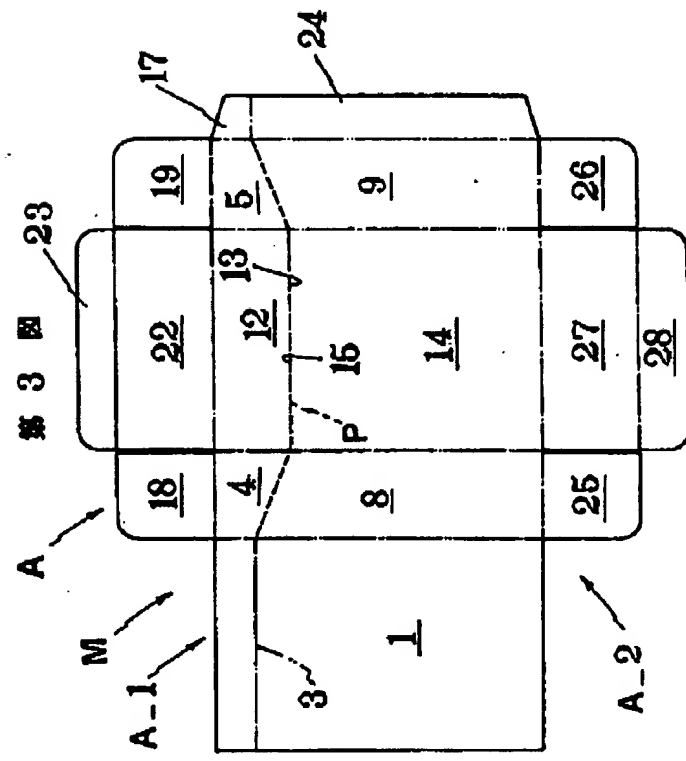
(30) : 切り込み部

(S) : 間隙

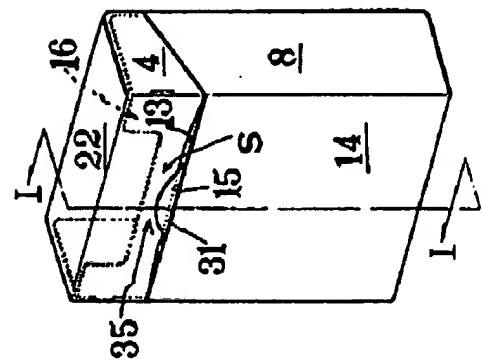
実用新案登録出願人 久 光 製 薬 株 式 公 社

代 理 人 松 尾 憲 一 郎

— 1 1 —

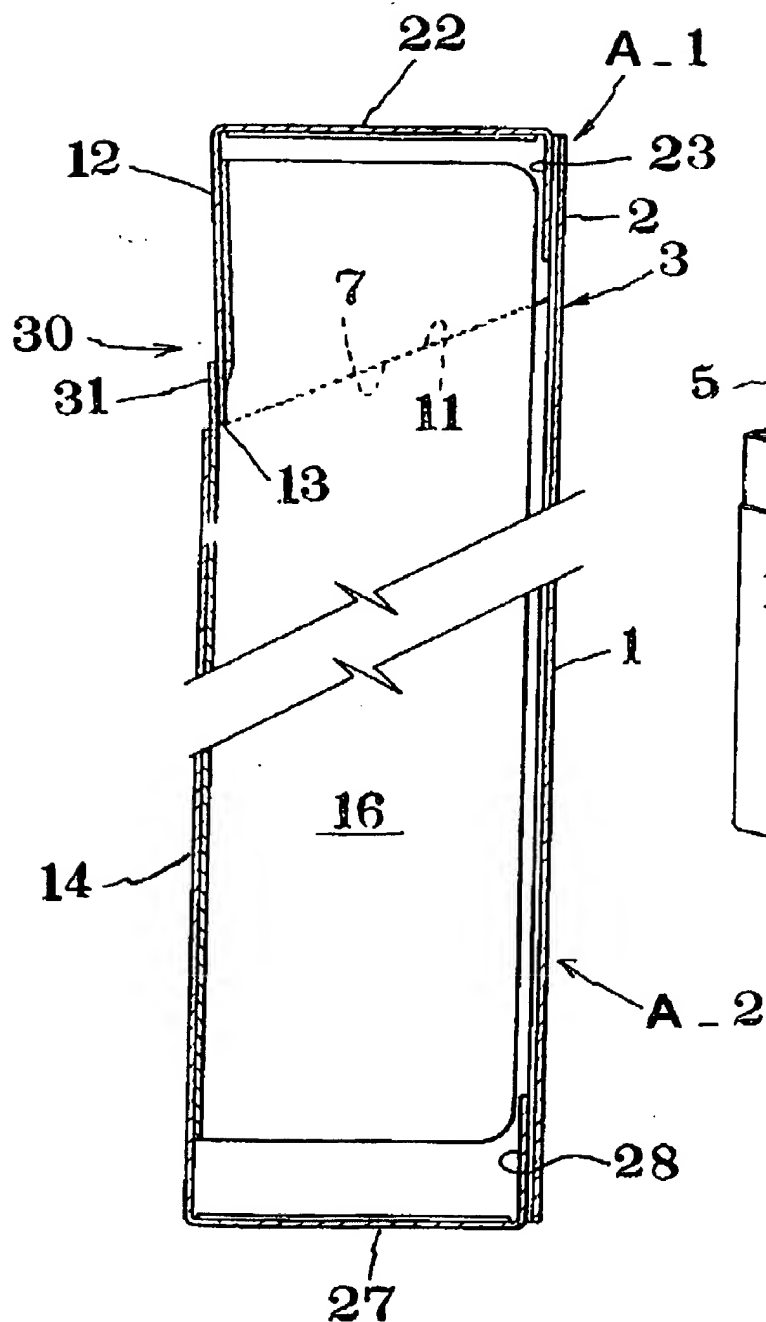


第 2 図

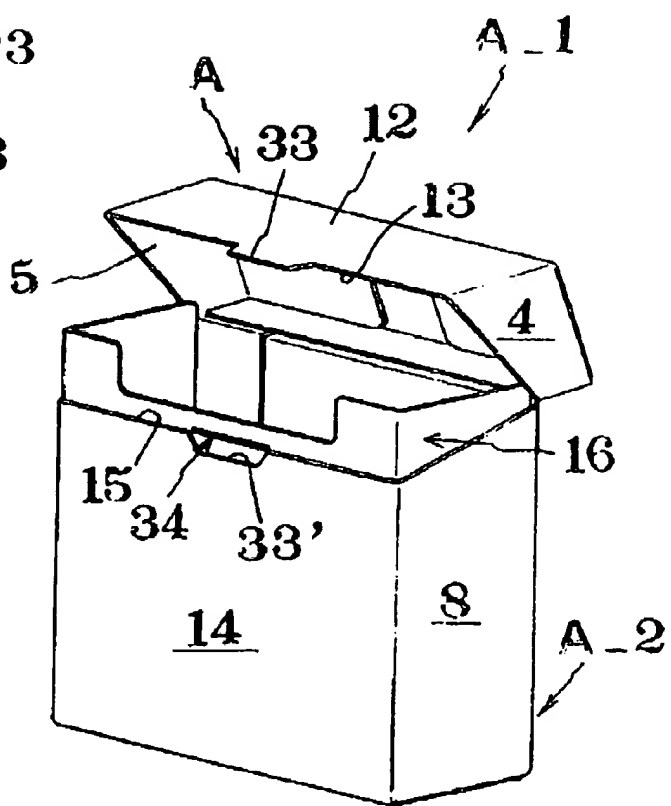


267

第 5 図



第 6 図



268

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.